



ST-04 柿木台第一トンネル

この地域の土質は砂岩質のため手でも掘りやすく、小型のトンネルや川廻しの短絡、水を通す二五穴など生活に密着した多くの穴が掘られ、現在でも使用されています。掘り方は、将棋の駒のような形になる日本古来の掘り方である観音掘りと、円形の掘り方があり、柿木台第一トンネルは全長78mの観音掘りです。明治32年に月崎から牛久までの荷車道を整備する目的で掘られました。



ST-05 永昌寺

正安元年(1299) 継巖永胤禅師により臨済宗として開山の永昌寺は、文明14年(1481)に現在地に移り、永禄年間(1556～1560)に馬来田の妙泉寺再興の伊椿禅師が中興となり曹洞宗となります。縁起には、開山の際に蔵王山中の岩窟に老白猿を化度したことから霊窟山と称したとあります。境内には縄文中期の月崎寺の台遺跡があり、台地の下には永昌寺トンネルが掘られています。



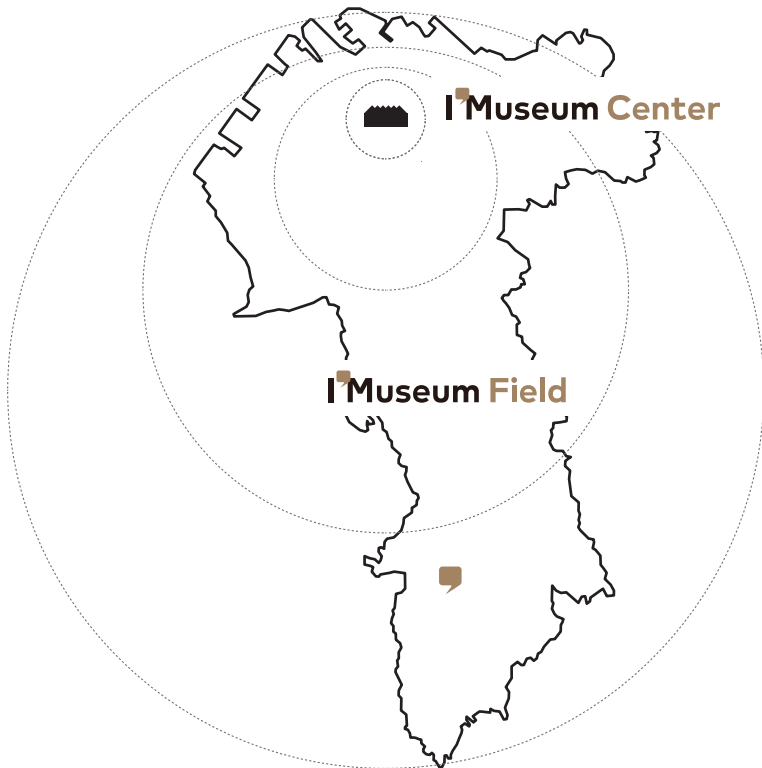
ST-06 耕昌寺

応仁元年(1467)に、大通寺31世貴翁永富和尚により創立とされ、永正18年(1521)に真高寺2世の一種長純和尚を開祖とし、江戸時代に琵琶首館跡の地から現在の寺台に移転したと伝わります。本尊は鎌倉時代の釈迦如来立像で、当寺は観音巡礼の15番札所になっています。見晴らしの良い高台にある境内では、平成30年に改築された本堂と、馬頭観音や出羽三山信仰の石碑が見られます。



ST-07 田淵三山供養塚と石造物群

田淵会館の脇に築かれた出羽三山供養塚には、頂上に宝暦6年(1756)の金剛界大日如来や、安永7年(1778)の胎蔵界大日如来の石造物など江戸時代の石碑が並び、田淵村と川崎村で三山信仰が江戸中期に始まったことを伝えています。また塚の脇には嘉永7年(1854)建立の徳本講の石碑や地藏菩薩像など民間信仰の拠点になっています。付近にはチバニアのガイダンス施設もあります。



見学される皆様へ

- ★歴史遺産は、郷土の歴史文化を伝えてくれるかけがえのない財産です。個人所有物であったり、私有地に置かれている場合もありますので、マナーを守って見学しましょう。
- ★駐車場は基本的にありませんので、公共交通機関を利用しましょう。路上駐車や無断駐車は厳禁です。
- ★社寺の境内や墓地は、信仰の対象です。行事が行われていたりする場合もあるので、迷惑にならないよう行動しましょう。
- ★ゴミは必ず持ち帰ってください。
- ★他人の家や社寺など建物の中に、無断で入らないようにしましょう。
- ★見学の際は、所有者の許可を得るのが基本です。特に団体で見学されるような場合は、事前に了承をとるようにしてください。
- ★保存や管理の都合上、公開日が決まっていたり、見学ができない場合もあります。事前に確認して、公開日に見学しましょう。

いちほらフィールドマップ

制作・発行：市原市教育委員会

市原歴史博物館 〒290-0011 千葉県市原市能満 1489 番地 Tel.0436-41-9344 Fax.0436-42-0133

令和 5 年10月 第 1 版第 1 刷発行

I'Museum Field

里見・月崎



緑あふれる養老川の上流部里見・月崎エリア。川廻し跡やチバニアンなどの自然景観もさることながら、里見氏や武田氏の影響を受け、久留里や大多喜との交通の結節点として発展し、多くの歴史や文化、伝説を育みました。静寂に包まれた里山に歴史が今も息づいています。

I'Museum



ST-01 白山神社

飯給駅の奥に佇む白山神社は、天智天皇の第一皇子、大友皇子(＝弘文天皇)を祭神としています。壬申の乱(672)で敗れた大友皇子の来臨伝説が語られ、社殿の山は皇子が田植えをご覧になった御所塚山といい、東の安房森は、皇子の臣安房大納言を祀り、皇子に食事を差し上げた飯地という場所が伝わっています。この神社は、「飯給(いたぶ)」と呼ばれる由来の1つを伝えています。



ST-02 真高寺

当寺は、真里谷の真如寺の末として享徳2年(1453)太厳存高禅師により開山といわれます。江戸時代後期の寛政年間(1789～1801)に完成した山門では、初代「伊八」の様々な彫刻を間近に見ることができます。本堂は、戊辰戦争時(1868)の不審火により焼失しましたが、民家を移築改造して使用しています。境内には、庚申塔や四国八十八か所巡礼などの多くの石造物を見ることができます。



ST-03 徳氏観音堂

旧里見小学校の裏手に位置する観音堂は、丑年と午年のご縁年に開帳される「奥養老西国三十三札所移観音巡礼」の最後33番目の札所ですが、近年の開帳時には近くの徳氏会館が会場となっています。観音堂は、出羽三山信仰の行屋でもあり、大日如来坐像が安置されています。敷地内には、三山信仰の碑や、産婆として多くの人の命を救った齋藤ひさ女史の像などを見ることができます。

いちばらフィールドマップ 里見・月崎

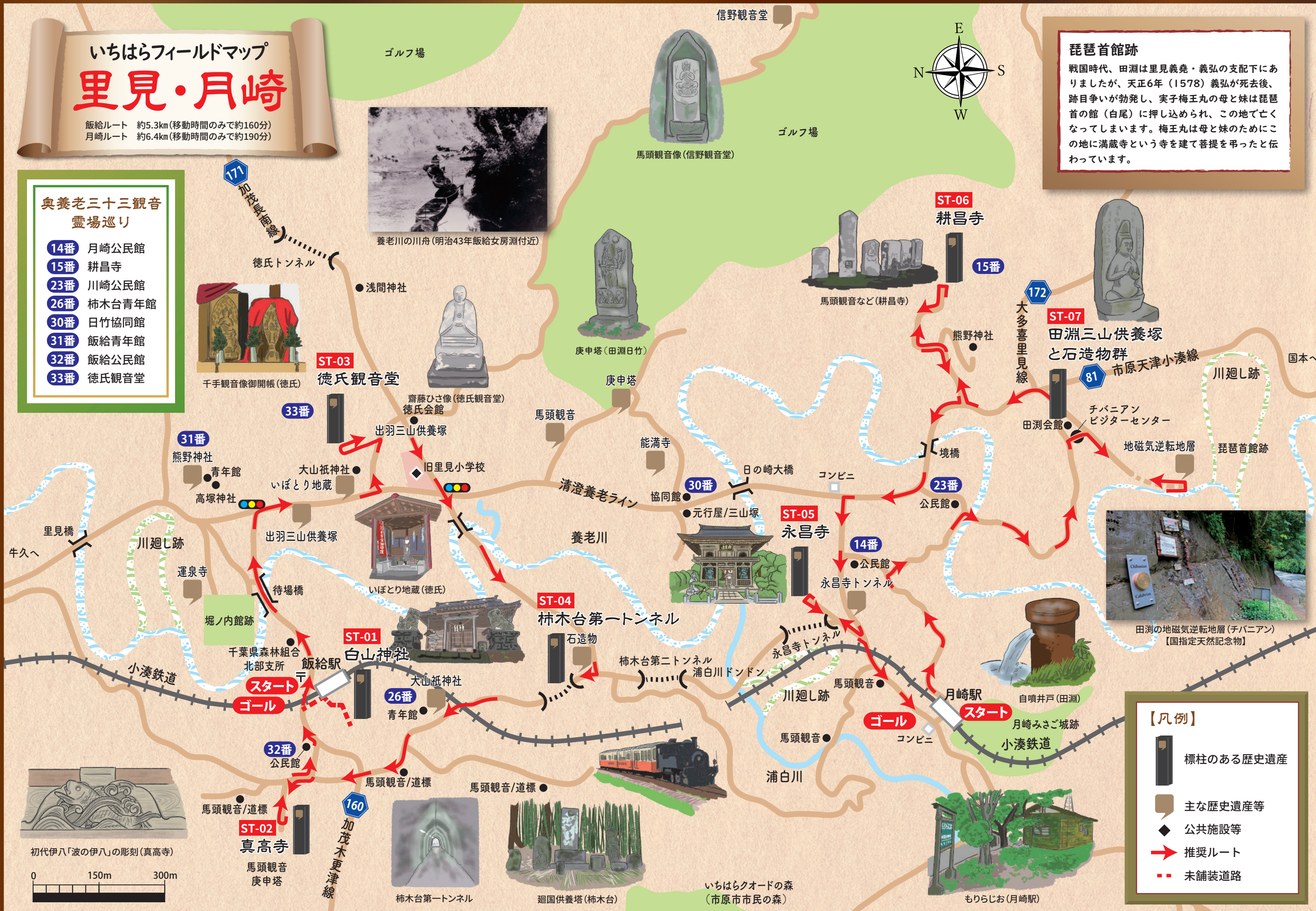
飯給ルート 約5.3km(移動時間のみで約160分)
月崎ルート 約6.4km(移動時間のみで約190分)

奥養老三十三観音 霊場巡り

- 14番 月崎公民館
- 15番 耕昌寺
- 23番 川崎公民館
- 26番 柿木台青年館
- 30番 日竹協同館
- 31番 飯給青年館
- 32番 飯給公民館
- 33番 徳氏観音堂

琵琶首館跡

戦国時代、田淵は里見義堯・義弘の支配下にありましたが、天正6年(1578)義弘が死去後、跡目争いが勃発し、実子梅王丸の母と妹は琵琶首の館(白尾)に押し込められ、この地で亡くなってしまいます。梅王丸は母と妹のためにこの地に満蔵寺という寺を建て菩提を弔ったと伝わっています。



【凡例】

- 標柱のある歴史遺産
- 主な歴史遺産等
- 公共施設等
- 推奨ルート
- 未舗装道路

初代伊八「波の伊八」の彫刻(真高寺)

0 150m 300m